取扱説明書

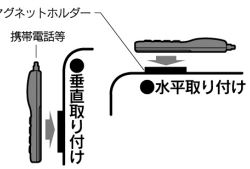
光るマグネットホルダー

特長

●携帯電話の着信を点滅する光りで知らせる、マグネット式ホルダーです。
●機種や車種を問わずほとんどに取付けOKです。
●特許庁登録によりラウダだけで発売される、新発想のホルダーです。
●防磁キャッチプレートで安心設計（携帯電話等に影響を与えません）。
●マグネットホルダー本体の磁力は10年保証です。

車内ダッシュボードに　車内アームレスト上に　車内コンソール脇に　事務所や自宅で

適応条件



●キャッチプレートと、マグネットホルダー本体の接触面積が90%以上ない場合は、必ず右図の様に水平取り付けを行って下さい。
●使用する携帯電話等の重量が100gを超える場合には、必ず水平取り付けを行って下さい。
●本皮、布地、曲面のきつい場所や、マグネットホルダー本体が下向きになる所には、取り付けできません。

⚠警告

●安全の為以下の場所には本品を設置しないで下さい。
　○運転の妨げになる場所　○エアバックの作動の妨げになる場所
●走行中に本製品の操作を行わないで下さい。事故の原因となります。

⚠注意

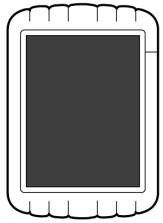
●両面テープを使用して取り付け後、約24時間はご使用にならないで下さい。
●使用前に本製品が確実に取り付けされているかを確認して下さい。不完全ですと脱落により、携帯電話等を破損する原因となります。
●以下の場所には本品を設置しないで下さい。
　○車のドアー等の強い衝撃が発生する場所。
　○直射日光の当たる所やエアコン拭きだし口付近等の高温になる場所。
　○不用意に人体が携帯電話等に接触する可能性がある場所。
●キャッチプレートは必ず電池（バッテリー）の上に取り付けて下さい。
●悪路や衝撃のある場所を通過する場合等には、携帯電話等を外して下さい。
●車から離れる場合は、必ずマグネットホルダーから携帯電話等を外して下さい。
●マグネットホルダー本体磁石部分やキャッチプレートにワックス分や水分、油等を付着させないで下さい。脱落により携帯電話等を破損する原因となります。
●磁力に影響を受け易い物や場所には、マグネットホルダー本体を近付けないで下さい。（例：磁気カード、液晶画面等）
●本品を貼り付けて使用する際、車種によっては日焼けにより、取付け跡が残ったり変色等が生じる場合があります。
●上記の警告／注意に従われないで、誤ってご使用された際の事故、故障、破損等について、当社では　切その責任や保証は負いかねますのでご了承下さい。

取付け方及び使用方法は、この台紙の二つ折り内側をごらん下さい。

(株)ラウダ 神奈川県横浜市泉区上飯田町243 5 TEL：045 803 5570
●ご使用方法等でご不明の点がございましたら、お気軽に下記のサービスセンターにご相談下さい。
サービスセンター TEL. 046-263-9862 神奈川県大和市深見台4-11-3
Eメール アドレス Lauda-XL@ iris. or. jp

MADE IN CHINA

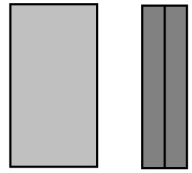
付属品一覧



マグネットホルダー本体

キャッチプレート5種

リチウム電池
CR2032

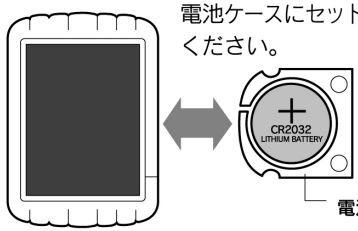


キャッチプレート用
両面テープ×2種

本品の仕様及び外観は、改良の為予告なく変更する場合があります。

電池の入れ方

●図の様に電池ケースを引き抜き、電池の⊕面（平らな面）を上にして電池ケースにセットして押し込んでください。



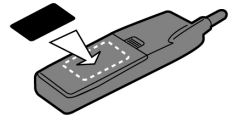
(注1) リチウム電池は様々な外因により表面がくもり、導通不良がおきることがあります。その時は電池を抜き取り、表面のくもりを取り除いてください。点滅が止まらなくなったら要電池交換です。

(注2) 電池挿入時に一時的にランプが点滅し、消えますが、故障ではありません。

取付方法

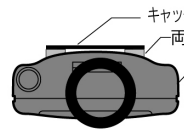
●マグネットホルダー本体の設置場所が決定したら、あらかじめ取り付け面の汚れや水分、油分を落として下さい。
●キャッチプレートを携帯電話等の本体カラーに応じて、好みの色を選択してください。
●キャッチプレートに両面テープを貼り、携帯電話の電池面に取付けます。

(注)キャッチプレートは右図の様に必ず電池（バッテリー）の上に貼り付けて下さい。



〔両面テープの選び方〕

○キャッチプレート取付け面が平らな場合には、薄くて大きな両面テープを使用して下さい。
○図の様にキャッチプレート取付け面が、ゆるやかな2次曲面の場合には、細長い両面テープを使用して下さい。



(注) 取付け面が2次曲面の場合、全面に両面テープを貼って無理にプレートを添わせると、磁石との接触面積が少なくなり、脱落の原因となります。図の様に両端に両面テープを貼りプレートを水平に保っ様にして下さい。

(注) 3次曲面や、きつい2次曲面には取付けできません。

●マグネットホルダー本体を設置場所に、付属の両面テープを使用して、確実に固定して下さい。

使用方法

●携帯電話等を手に持ち、マグネットホルダー本体と脱着させて下さい。ホールドさせる時は、キャッチプレートとマグネットホルダー本体の磁石面が、一致する様に確認しながらホールドさせて下さい。
●携帯電話などに着信があると、本体内部のランプが点滅して知らせ、本体から離すと数秒後にランプが消えます。
●他の無線機（設備）の強い電波により、本品のランプが点滅することがありますが、故障ではありません。

注　意

●マグネットホルダー本体を横長方向で取付ける場合には、電池ケース挿入口が携帯電話などの下方向に向く様にしてください。
●車内の金属部分に取付けると、携帯電話などによっては点滅動作しにくくなるので、プラスチックなどの絶縁物に取付けてください。